

佐川雅俊

SAGAWA, Masatoshi



ご専門：手術室業務，整形外科領域，麻酔科領域

読者へ：現在，手術室で業務を行っています。器械出しと誘発電位業務を行っていて，2018年度より麻酔補助業務も開始し，麻酔器への理解の大切さを感じています。機器の進歩は速いですが基礎は大切です。ぜひ，参考にさせていただけたらと思います。

藤本正弘

FUJIMOTO, Masahiro



ご専門：呼吸療法，手術室機器管理

読者へ：麻酔器は，麻酔科医の英知が詰まっている機器といっても過言ではありません。安全に使用するための工夫が多々備わっています。気化器を安全に使用するためには，内部構造を学ぶ必要があります。特に，揮発性吸入麻酔薬の特徴を知ると，さらに理解が深まります。

西方貴洋

NISHIKATA, Takahiro



ご専門：手術室業務，心臓カテーテルアブレーション業務，医療機器管理業務

読者へ：人工呼吸器と呼吸回路，呼吸バッグの項目を担当しました。読者の皆様がICU・病棟の人工呼吸器と麻酔器との違いや，麻酔器呼吸回路の仕組みを理解するお手伝いができればうれしく思います。

笠野靖代

KASANO, Yasuyo

ご専門：体外循環および手術室業務全般

読者へ：麻酔器のなかでも，二酸化炭素吸収装置と二酸化炭素吸収剤はどちらかといえば注目されにくい部分ですが，麻酔器の特徴である再循環を効率よく運用するために必要不可欠な装置です。臨床工学技士として，その構造や作用を理解し，安全に使用しましょう。

南谷克明

NAYA, Katsuaki



ご専門：手術室業務，高気圧酸素治療業務

読者へ：医療機器の進歩に伴い，今後，手術室業務に携わる臨床工学技士は増えていくのではないのでしょうか。その業務では「麻酔器」にかかわる機会も多いため，本特集を通して，皆さんの知らない麻酔器を少しでも見付けていただければと思います。

鈴木茂樹

SUZUKI, Shigeki



ご専門：保守管理，呼吸療法，高気圧酸素治療

読者へ：製品やシステムに故障あるいはエラーが発生しても安全が維持できる工夫，人間が誤った行為をしようとしてもできないようにする工夫や機能が，ME機器には備えられています。これら転ばぬ先の杖に対しても点検を行い，確実に転ばぬようにする必要があります。

佐々木雄一

SASAKI, Yuichi



ご専門：体外循環（人工心肺・補助循環），手術領域医療機器管理

読者へ：近年では，医療費削減や環境問題の観点から「低流量麻酔」が注目されており，安全な麻酔実施のために，麻酔ガスモニタの役割は以前にも増して重要となっている．機器の概要を理解し，保守点検を見直すことで，適正使用の観点から医療安全につなげていきたい．

塩田 隆

SHIOTA, Takashi



ご専門：周術期，麻酔補助

読者へ：臨床工学技士は，機器の原理や構造を理解し管理と扱いに長けた者です．医療機器の高度化が進むなか，医療だけではなく工学にも詳しい臨床工学技士の存在は，医療の安全と質の向上に必要不可欠となっています．

武井寛英

TAKEI, Tomohide



ご専門：麻酔科学

読者へ：麻酔科学は，患者が快適に，そして安全に手術や検査を受けるために必要な医療行為を提供する目的に発達した領域である．人工呼吸に関連する知識は副作用対策の一環として要求されるが，非常に奥が深い．本特集にて少しでも興味をもっていただけたら幸いである．